

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 51 週 (12 月 15 日～12 月 21 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中!

奈良県内全域でのインフルエンザの定点当たり報告数が、「10」を超え、警報基準値「30」に近づきつつあります。今後、さらに増加すると予想されます。感染拡大の防止のために①手洗い・うがいの励行、②咳エチケット(マスク)を心がけてください。

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	23.85	(14.15)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	6.85	(7.18)	→	↘	↑	↗
3	RS ウイルス感染症	3.74	(2.85)	↑	↑	↑	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	1.24	(1.41)	→	↘	↗	↑↑
5	水痘	1.06	(0.47)	↗	↑	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

県内のインフルエンザ患者は定点当たりの報告数で全国4番目に多い状況です。奈良市保健所及び郡山保健所管内では定点当たりの報告数が30を超え、警報レベルに達しています。主な患者年齢層は小・中学生ですが、今後は各年齢層へと広がる恐れがあり十分に注意が必要です。依然、近府県の状況は奈良県、次いで京都府、大阪府で特に多いようです。

電車や学校のように人が集中する場所から帰った際にはうがい、手洗いを心がけましょう。また、基本的な感染症予防対策に加えて加湿器などの使用も有効です。

RS ウイルス感染症も先週に比べて軽度ながら県内全域で報告数が増えています。特に、北部及び中部からの報告が多く注意が必要です。

感染性胃腸炎は、例年はこの時期に流行期を迎えますが今年は比較的落ち着いた状況です。

インフルエンザに感染してしまったときの対応は

<出典>首相官邸 HP(<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho2013.html#k01>)

目安として、比較的急速に38℃以上の発熱があり、せきやのどの痛み、全身の倦怠感を伴う場合はインフルエンザに感染している可能性があります。

- 発症から48時間以内に抗インフルエンザウイルス薬の服用を開始すれば、発熱期間の短縮などの効果が期待できます。早めに医療機関を受診し、処方された薬は医師の指示に従って服用しましょう。
- お年寄りやお子さん、妊婦さん、持病のある方、そして下記のような重症化のサインがみられる場合は、すぐにお近くの医療機関を受診しましょう。
- 水分の摂取も必要です。汗をかいたときや脱水症状の予防のためにもこまめに水分を補給しましょう。
- 咳エチケット

せきやくしゃみをする間は、飛沫に病原体を含んでいるかもしれないので、周りに人がいる際にはマスクを着用しましょう。

重症化のサイン

お子さんでは

- けいれんしたり呼びかけにこたえない
- 呼吸が速い、苦しそう
- 顔色が悪い(青白)
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

大人では

- 呼吸困難、または息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 51 週 12 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1288 (23.85)	341 (31.00)	508 (31.75)	166 (15.09)	247 (22.45)	17 (8.50)	9 (3.00)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	127 (3.74)	35 (5.00)	22 (2.20)	33 (4.71)	34 (4.86)	1 (1.00)	2 (1.00)	
咽頭結膜熱	29 (0.85)	7 (1.00)	3 (0.30)	2 (0.29)	14 (2.00)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	42 (1.24)	11 (1.57)	7 (0.70)	7 (1.00)	13 (1.86)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	233 (6.85)	36 (5.14)	50 (5.00)	69 (9.86)	70 (10.00)	1 (1.00)	7 (3.50)	
水痘	36 (1.06)	2 (0.29)	21 (2.10)	9 (1.29)	3 (0.43)	1 (1.00)		
手足口病	36 (1.06)	8 (1.14)	15 (1.50)	1 (0.14)	11 (1.57)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	2 (0.06)		1 (0.10)	1 (0.14)				
突発性発しん	14 (0.41)	4 (0.57)	4 (0.40)	3 (0.43)	3 (0.43)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	1 (0.14)	2 (0.20)	1 (0.14)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎	1	1					-	
流行性角結膜炎	5 (0.56)		3 (1.00)		1 (0.50)		1 (1.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)				-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山1、葛城2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌1件(奈良市)
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(桜井)、水痘(入院例)2件(奈良市1、郡山1)、 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市)

❖ 第51週のトピックス ❖

インフルエンザの流行が警報レベルを超えました(奈良市HP)

<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1148108292870/index.html>

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	3	6	11	18	14	24	31	48	68	54	66	174	19	15	17	35	11	5	2	1	622	7277	
	女	1	2	10	17	29	22	33	60	50	64	53	159	21	30	44	42	14	9	4	2	666	7251	
RSウイルス感染症	男	3	13	20	11	10	4	3	1		1											66	491	
	女	8	4	22	16	6	3	1					1									61	427	
咽頭結膜熱	男		3	4	2	1	1	1		1	1	1										14	528	
	女		1	3	1	1	1	2	1	1	2	1			1							15	443	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	1	1	4	1	5	1	2	3									20	909	
	女			1	1	1	4	1	1	2	3	3	2	2	2							22	838	
感染性胃腸炎	男	1	7	20	21	16	12	11	7	8	3	10	6	1	8							131	3969	
	女	1	7	19	14	12	4	11	4	3	3	1	5	1	17							102	3567	
水痘	男	1	1	3	1	6	4	3	2													21	679	
	女	1	1	1	1	4	5	3														15	573	
手足口病	男			4	6	6			3													19	222	
	女		1	2	1	7	3	2	1													17	179	
伝染性紅斑	男						1				1											2	68	
	女																					2	57	
突発性発しん	男	1	1	4	1																	7	337	
	女		5	2																		7	280	
百日咳	男																						1	1
	女																							1
ヘルパンギーナ	男																							671
	女																							601
流行性耳下腺炎	男									1	1		1									3	110	
	女										1											1	104	
急性出血性結膜炎	男															1						1	2	
	女																							
流行性角結膜炎	男															1						1	109	
	女																	2				4	136	
細菌性髄膜炎	男																						6	
	女																						2	
無菌性髄膜炎	男																						5	
	女																						2	
マイコプラズマ肺炎	男				1																		5	
	女																						6	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						18	
	女																						18	

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

